

貸借対照表
(2019年3月20日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
[流動資産]	288,618	[流動負債]	314,415
現金及び預金	121,730	未払金	25,129
売掛金	133,343	未払法人税等	51,012
貯蔵品	19,000	未払費用	11,555
前払費用	4,618	預り金	3,749
繰延税金資産	9,184	前受収益	12,687
その他の流動資産	741	賞与引当金	10,722
		1年内返済長期借入金	198,720
[固定資産]	1,570,877	その他の流動負債	839
有形固定資産	1,287,729		
建物	930,531	[固定負債]	1,006,037
構築物	37,409	長期借入金	973,807
車両運搬具	1,663	役員退職慰労引当金	28,000
什器備品	117,365	資産除去債務	3,366
土地	199,362	繰延税金負債(固定)	863
その他の有形固定資産	1,397		
		負債合計	1,320,453
無形固定資産	11,740	(純資産の部)	
IPアドレス	3,224	株主資本	538,874
ソフトウェア	6,880	資本金	138,000
その他の無形固定資産	1,635	利益剰余金	400,874
		その他利益剰余金	400,874
投資その他の資産	271,407	繰越利益剰余金	400,874
子会社株式	249,950	(うち当期純利益)	84,013
長期前払費用	6,352		
繰延税金資産(固定)	14,691	評価・換算差額等	168
その他の投資その他の資産	413	その他有価証券評価差額金	168
		純資産合計	539,042
資産合計	1,859,495	負債・純資産合計	1,859,495

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 ・・・・ 移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券

①時価のあるもの ・・・・ 決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本注入法により処理)

②時価のないもの ・・・・ 移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 ・・・・ 最終仕入原価法によっております。

貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ・・・・ 定率法によっております。

無形固定資産 ・・・・ 定額法によっております。

(4) 重要な引当金の計上方法

賞与引当金 ・・・・ 従業員の賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき
実際支給見込額に基づき計上しております。

貸倒引当金 ・・・・ 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につ
いては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権
については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込
額を計上しております。

役員退職慰労引当金 ・・・・ 役員の退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく期末
要支給額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理 ・・・・ 税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書関係

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

	前事業年度末 株式数	当事業年度増加 株式数	当事業年度減少 株式数	当事業年度末 株式数
発行済株式				
普通株式	2,760	-	-	2,760
合計	2,760	-	-	2,760